JP363202.521A

(54) TRAY FEEDING/DISCHARGING DEVICE

(11) 63-202521 (A) (43) 22.8.1988 (19) JP

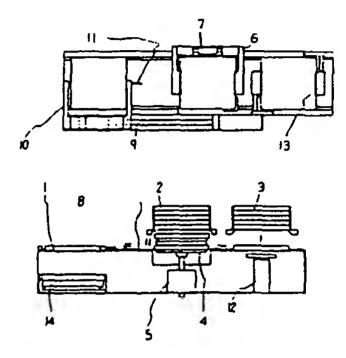
(21) Appl. No. 62-32684 (22) 16.2.1987

(71) SEIKO INSTR & ELECTRONICS LTD (72) MAMORU SASAKI(1)

(51) Int. Cl<sup>\*</sup>. B65G60/00

PURPOSE: To simplify structure and reduce the feeding/discharging time of a tray by linearly placing a tray feeding/discharging device in the order of a pickup stage, a tray stacking part, and an empty tray stacking part.

CONSTITUTION: During the operation of pickup, the tray on the lowermost part of a tray stacking part 2 is housed on the upper stage of a tray elevator 4. When the pickup operation is over, an emptied tray on a pickup stage 1 is conveyed to the lower stage of the tray elevator 4 by means of a tray conveying arm 10 while, at the same time, an empty tray which has been housed on the lower stage of the tray elevator 4 is conveyed to an empty tray stacking part 3 by means of an empty tray discharging claw 11 installed on the tray conveying arm 10. After that, a shutter 13 is opened and the conveyed empty tray is stacked on the empty tray stacking part by means of an empty tray stacking cylinder 12.



5: elevator lifting up/down motor. 6: tray shutter, 7: shutter opening/closing cylinder. 8: conveying rail, 9: tray conveying cylinder, 13: empty tray shutter. 14: lighting

# ⑪特許出願公開

# ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63-202521

⑤Int Cl.\*

識別記号

庁内整理番号

④公開 昭和63年(1988)8月22日

B 65 G 60/00

7140-3F

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

**9発明の名称** トレー給排装置

②特 顋 昭62-32684

**登出** 願 昭62(1987)2月16日

砂発 明 者 佐 々 木 守 東京都江東区亀戸6丁目31番1号 セイコー電子工業株式

会社内

砂発 明 者 五 ノ 井 省 吾 東京都江東区亀戸6丁目31番1号 セイコー電子工業株式

会社内

⑪出 願 人 セイコー電子工業株式 東京都江東区亀戸6丁目31番1号

会社

②代理人 弁理士最上 務 外1名

明書

1、発明の名称

トレー給排装置

## 2. 特許請求の範囲

特徴とするトレー糖導気置。

# 3. 発明の許頼な説明

《産業上の利用分野》

この発明は、トレー内のワークをピックアップ して組立を行う自動組立機におけるトレー給排装 置に関する。

## 〈発明の概要〉

で、この発明では、ピックアップステージの周辺に、他の給材装置や補助作業ユニットを配置することが可能なように、第7回トレー給排設置と周じく、ピックアップステージ、トレー結構を受け越、空トレー機み上げ都の順に、直輸的にトレーを配置した構成とし、第7回トレー始排装置よりも構造が適川で安価であり、トレーの供給・排出の時間の短いトレー給排装置を得ることを目的としている。

#### く問題点を解決するための手段)

以下に、この発明の図画を用いて説明する。第 1回、第2回、第3回において、ピックアッフステージ1、トレー強み上げ部2、空トレー観かしけびは、ピックアップステージ1を増加した。そのため、ピックアップステージ1の周辺に他の始初を置や補助作とファンファトを配置することが可能となっている。トレー内に、分離用の投送が両側についている。トレー内に、ワークが収納される。

ワークトレー根み上げあれた 2 日では、 2 日では、 2 日では、 2 日では、 3 日では、 4 日では、 5 日では、 5 日では、 5 日では、 5 日では、 5 日では、 6 日では、 6 日では、 6 日では、 7 日では、 8 日では、

始は出を行うようにした。

#### (作用)

### (実施例)

ーエレベータ4を下降させ、特徴する。以上の動作により、トレー積み上げ部2の最下部のトレーをトレーエレベータ4の上段部に収納することができる。

ピックアップをしている国に、再び前紀と同じ 動作により、トレー積み上げ部2の原下部のトレーは、トレーエレベータ4上段に収納される。再 びピックアップが終了すると、ピックアップステ

